



HOSHOKAI



宝生の能

青雲会

会場 宝生能楽堂

2024年8月21日 水

14:00開演 / 13:00開場

チケット発売日 2024年6月8日(土) 10:00

主催 青雲会、公益社団法人宝生会 ※写真はイメージです

青雲会

※時間は予定のため前後する場合がございます

14:00

素謡
芦刈

シテ 上野能寛

ツレ 石塚尚寿

ワキ 鶴田航己

地謡
朝倉大輔

舞囃子
岩船

葛野りさ

大鼓 亀井洋佑
小鼓 大倉伶士郎

太鼓 林雄一郎
笛 栗林祐輔

地謡
坂口 侑

舞囃子
松虫

今井 基

大鼓 亀井洋佑
小鼓 大倉伶士郎

笛 栗林祐輔

地謡
渡邊真之助

仕舞
通小町

木谷哲也

仕舞
藤

キリ

山本万祐子

地謡
葛野りさ

舞囃子
鉄輪

田崎 甫

大鼓 亀井洋佑
小鼓 大倉伶士郎

太鼓 林雄一郎
笛 栗林祐輔

地謡
朝倉大輔

16:20
能

シテ 川瀬隆士
田村

シテ 川瀬隆士

ワキ 館田善博

ワキツレ 則久英志

ワキツレ 梅村昌功

間 山本凜太郎

大鼓 亀井洋佑
小鼓 清水和音

地謡
栗林祐輔

後見
宝生和英
藤井秋雅

後見
藤井秋雅

地謡
松田 脩
岩上昂平
鶴田航己

地謡
上野能寛

今井 基
澤田 宏司
田崎 甫
木谷 哲也

終了予定 午後五時四十分頃

《休憩》

田村

あらすじ

清水寺を訪れた僧は箒を手にした少年に出会います。少年は清水寺の縁起や、坂上田村丸のことを語り、僧の求めに応じて迎いの名所を教えます。僧と共に春宵一刻値千金の詩を謡い、春の景色を楽しみ舞いを添えながら田村堂へと姿を消します。夜半、僧が法華経を誦読していると坂上田村丸が颯爽と現れ、清水観音に参詣した後、鈴鹿の鬼神を悉く平定した次第を、仕方話に語ります。時代を古代にとった異色の修羅能。簾、八島と並ぶ三勝修羅の一番。前半の流麗なヨワ吟、後半の勇壮なツヨ吟。謡ひとつとっても前後の違いを楽しめる一曲です。

チケット

全席自由席 2,200円

ご購入はこちらから



<http://www.cnplayguide.com/hosho/>

または宝生会事務局まで
03-3811-4843
(月曜日休、10~17時)



宝生能楽堂

JR総武線 水道橋駅 東口 徒歩5分
都営三田線 水道橋駅 A1出口 徒歩1分

公益社団法人宝生会
〒113-0033 東京都文京区本郷1-5-9
TEL 03-3811-4843
FAX 03-3811-4591
営業時間 10:00~17:00
休館日 毎週月曜日、年末年始
<http://www.hosho.or.jp>

注意事項●上演中の写真撮影・録画・録音は固くお断り申し上げます。●駐車場はございません。お車や自転車でのご来場はご遠慮ください。●公演情報は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

青雲会

青雲会は、宝生流若手能楽師の勉強会として始まりました。現在ではその様子をお客様に公開し、若手の技芸研鑽の場としております。会場ではアンケートをお配りしておりますので、舞台のご感想や激励のお言葉をいただけますと幸いです。これからの宝生流を担う若手へのあたたかいご支援をどうぞよろしく願い申し上げます。

素謡「芦刈」

上野能寛



舞囃子「岩船」

葛野りさ



舞囃子「松虫」

今井基



能「田村」シテ 川瀬隆士

仕舞「通小町」

木谷哲也



仕舞「藤」

山本万祐子



舞囃子「鉄輪」

田崎甫

